

身近なふるさとを 楽しもう！

近年、余暇の使い方が大きく変化し、これまでの「見て、楽しむ」ものから、「体験する、学ぶ」ものが求められています。なかでも、緑豊かな農山漁村地域において、自然、文化、人々との交流などを楽しむ滞在型の余暇活動「グリーン・ツーリズム」が注目を集めています。



自然の中で農林漁業体験

本県は、狭い範囲に海、山、川が凝縮しており、私たちのすぐ身近なところに緑豊かな自然が広がっています。この自然を生かし、農林漁業を体験しながら余暇を過ごすグリーン・ツーリズムの取り組みが県内各地域で行われています。

グリーン・ツーリズムに参加した人は「ゆとり」や「やすらぎ」を得ることが出来ます。また、農山漁村地域では、所得の増加や就労機会の増大など地域の活性化に役立っています。

県では、平成十四年三月に「とやまグリーン・ツーリズム推進プラン」を策定し、この取り組みが県内全域に広がるようさまざまな施策を実施しています。

ふるさと発見

県内のグリーン・ツーリズム

事例 みのり棚田の学校(八尾町)



田植え、稲刈りなどを体験しながら、農村の皆さんとの交流を深めます。

問合せ 八尾町農林課
☎076(454)3111

事例 そばオーナー農園(利賀村)



そば畑のオーナーになってそば栽培を行い、そば粉作り、そば打ち体験を行います。

問合せ 利賀村産業振興課
☎0763(68)2111

事例 地引き網体験(氷見市)



参加者全員で漁師の仕掛けた網を引き上げます。獲れたての魚をその場で調理してもらうこともできます。

問合せ 島尾キャンプ場
☎0766(91)0074

事例 森林サポーターの養成



森林の手入れができるように、林業に関する知識やチェーンソーの操作などの技術を修得します。

問合せ (社)県農林水産公社
☎076(441)5292

平成15年度参加者募集中
定員30名 締切7/31(申込順)

ホームページでは、県内各地のグリーン・ツーリズムを紹介しています。
「とやまG・ナビゲーター」
<http://www.pref.toyama.jp/sections/1605/toyamagt/top.html>



グリーン・ツーリズム推進プランの五つの柱

- グリーン・ツーリズムの良さをお知らせします
- 「こやまグリーン・ツーリズムまるごとマップ」やホームページの作成
- 魅力あるメニューを提供します
- 観光とセットになった周遊コースの検討
- 地域の伝統文化などを生かしたイベントの創出
- 交流施設などの充実を図ります
- 宿泊施設や農産物の加工・直売施設などの整備
- 案内標識などの整備
- 人材育成に努めます
- 経験豊富な高齢者の知識・技術の活用
- 地域で企画・体験指導を行うための研修会などの実施
- 情報の受発信に力を入れます
- 都市部でのイベント開催、出版・観光と連携した企画の実施
- 修学旅行・遠足などの誘致

農山漁村地域の活性化

グリーン・ツーリズムを含めた都市と農山漁村の交流をさらに進めるため、「都市との交流による農山漁村地域の活性化に関する条例」が平成十五年四月に施行されました。この条例では、

農山漁村と農林漁業の持ついろいろな機能を向上させ、地域の活性化につなげることに
農山漁村における就業の確保と地域住民の生活の安定を目指すこと
農山漁村について県民の理解を深め、郷土愛を育てることを
目標としています。

皆さんも身近なふるさとでの体験を楽しみ、日頃の生活では得られない充実感を味わってみませんか。

問合せ 県庁農村環境課
☎076(444)9011